

教育研究評議会（令和8年度第1回）議事要旨

1. 日 時 令和8年4月21日（火）13:30～14:45
2. 場 所 オンライン会議
3. 出席者（参集） 塩崎議長（学長）
（Webex）加藤、太田、小谷、西村、ベントンの各評議員（理事）
笠原、上久保、加藤、細川、井上、別所、河合、富谷、種池、井上の各評議員
- 欠席者 出村評議員
- 出席監事(Webex) 春本、柴田の両監事
- 陪席者（参集） 蜂谷、東、有賀の各課長
（Webex）元平部長
守山、山田、山本、伊賀、多田の各課長

（配付資料一覧）

- 資料1 教育研究評議会（令和7年度第12回）議事要旨（案）
- 資料2-1 教員人事について（審議）
- 資料2-2 教員選考結果報告書
- 資料2-3 教員選考結果報告書
- 資料2-4 教員再任選考結果報告書
- 資料2-5 教員再任選考結果報告書
- 資料2-6 教員選考結果報告書
- 資料3 海外機関との学術交流協定の締結等について
- 資料4 SecCap プログラムの自主的継続に基づく授業交流に関する協定書の締結について
- 資料5 令和8年度 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 運営体制
- 資料6-1 教員人事について（報告）
- 資料6-2 教員人事について（報告）
- 資料6-3 客員教授等選考結果報告書
- 資料6-4 教員人事について（報告）
- 資料6-5 招へい教員・客員教授等選考結果報告書
- 資料6-6 招へい教員・客員教員選考結果報告書
- 資料6-7 招へい教員・客員教員選考結果報告書
- 資料6-8 招へい教員・客員教員選考結果報告書
- 資料6-9 招へい教員・客員教員選考結果報告書
- 資料6-10 招へい教員・客員教員選考結果報告書
- 資料7 2025年度オンライン学生募集説明会（1月分）の実施状況について
- 資料8 2025年度学生募集説明会（高専・協定大学）の実施状況について
- 資料9 2026年度入学者選抜試験の実施状況について
- 資料10 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 令和8年度予算の概要
- 資料11 令和8年度科研費（新規採択分）の交付内定状況について

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、令和7年度第12回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（審議事項）

(1) 教員人事について

議長から、資料2-1~6に基づき、教員人事（准教授の配置換2件、助教の採用1件及び助教の再任2件）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(2) 海外機関との学術交流協定の締結について

太田理事から、資料3に基づき、海外機関との学術交流協定の締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(3) SecCap プログラムの自主的継続に基づく授業交流に関する協定書の締結について

加藤理事から、資料4に基づき、SecCap プログラムの自主的継続に基づく授業交流に関する協定書の締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

(1) 令和8年度運営体制等について

議長から、資料5に基づき、令和8年度運営体制等について、報告があった。

(2) 教員人事について

議長から、資料6-1~10に基づき、教員人事（准教授の退職1件、客員教授の称号付与1件及び招へい教員の任命6件）について報告があった。

(3) 2025年度オンライン学生募集説明会（1月）の実施状況について

笠原研究科長から、資料7に基づき、2025年度オンライン学生募集説明会（1月）の実施状況について、報告があった。

(4) 2025年度学生募集説明会（高専・協定大学）の実施状況について

笠原研究科長から、資料8に基づき、2025年度学生募集説明会（高専・協定大学）の実施状況について、報告があった。

(5) 2026年度入学者選抜試験の実施状況について

笠原研究科長から、資料9に基づき、2026年度入学者選抜試験の実施状況について、報告があった。

(主な意見は、次のとおり)

- ・J-PEAKSのKPIの一つである外国人留学生比率の向上に向けて、入学者数の状況を適切にモニタリングする必要がある。試験区分によっては、春学期入学者のみで入学定員を充足しており、秋学期入学が多い傾向にある留学生の確保が困難となっている。このため、今後は春学期と秋学期の入学者数の配分をあらかじめ想定した上で、合格者数を決定していただきたい。

(6) 令和8年度奈良先端科学技術大学院大学予算について

有賀会計課長から、資料10に基づき、令和8年度奈良先端科学技術大学院大学予算について、報告があった。

(主な意見は、次のとおり)

- ・資料227ページの「令和8年度収入予算総事業額内訳」の「運営費交付金繰越分」とはどのようなものか。目的積立金とは性質が違うものか。
→一部の運営費交付金は特別な取扱いとされ、退職手当や業務達成基準に係る事業分は、支出時または事業完了時まで収益化されず負債として翌年度に繰り越される。一方、一般の運営費交付金は年度末に収益化され、余剰を目的積立金とすることができる。

(7) 令和8年度科研費（新規採択分）の交付内定状況について

井上事業推進部長から、資料11に基づき、令和8年度科研費（新規採択分）の交付内定状況について、報告があった。

(主な意見は、次のとおり)

- ・科研費に関しては、他の大学からも厳しい採択状況であるという声があがっているが、その背景は何か。また、申請書作成に対するサポートは行っているのか。
- 私立大学含め、申請大学数が増加傾向にあり、また各大学でコンサルの活用等により申請書の質向上が図られているが、一方で科研費全体の予算額は大きく変わらないため、各大学の採択状況に影響を及ぼしていると考えられる。申請書作成に関する支援も行っており、特に外国人申請者に対して、日本の申請書の書き方が国際的に見てやや特殊な面もあることから、記載方法に関する支援等を実施している。また、申請書に掲載する図表の作成・挿入方法についても、必要に応じて支援を行っている。

以 上